

テーマ：子どもの「イヤ！」と「なぜ？」

ねらい

子どもへの対応…。乳幼児期に困るのが、「イヤ！」という主張や「なぜ？」という疑問です。そのような行動にはどんな意味があるのか？また他の家庭ではどのように対応しているのか、学びましょう。

時間	主な活動	留意点
2	<p>【はじめに】</p> <p>「イヤ！」「なぜ？」の行動はどんなときに見られるのか。今日は皆さんで情報交流しながら、わが子の「イヤ！」「なぜ？」とその対応について話しましょう。そして、参考になった対応、他の人にも伝えたい対応を考えてみましょう。</p>	
5	<p>【アイスブレイク（例）】</p> <p>アイスブレイク集参照</p>	
8	<p>【アクティビティ】</p> <p>①子どもの「イヤ！」「なぜ？」への対応を記入する。 <u>準備物：ワークシート</u></p>	①男児、女児の違いや父親、母親による対応の違いなどを含めることを伝える。
20	②グループで一人ずつ子どものことを発表する。 1)「イヤ！」への対応と参考になった対応、他の人にも伝えたい対応を決定 2)「なぜ？」への対応と参考になった対応、他の人にも伝えたい対応を決定	②参考になった対応、他の人にも伝えたい対応の理由を全体への発表時に説明するように伝えておく。
10	③各グループの参考になった対応、他の人にも伝えたい対応を全体に発表する。	③発表に応じて、参考になった対応、他の人にも伝えたい対応のもとになった事例を話してもらおう。
3	<p>【リフレクション】</p> <p>①今日のワークショップで感じたこと、気付いたことをグループで話し合う。</p>	①子どもの反応を想起しながら考えてもらう。
2	<p>【まとめ】</p> <p>今日は、子どもの「イヤ！」「なぜ？」への対応から、子育てへの姿勢を話し合ってもらいました。これに限らず、お子さんの対応で困ることは山のようにあると思います。大切なのは、子どもの意図を感じることにあります。その状況に加え、年齢や性別なども考慮し、お子さんへの対応を考えてみましょう。</p>	